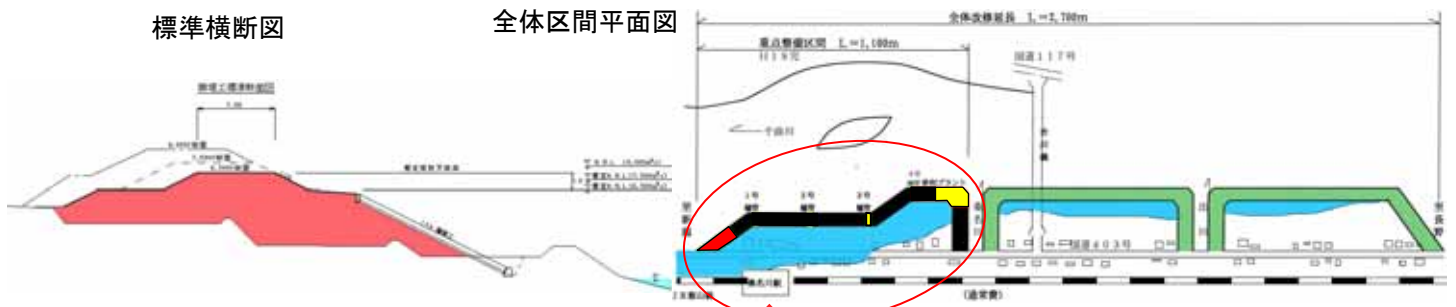


広域一般河川改修事業について 【長野県 (一) 千曲川】

標準横断面図

全体区間平面図



重点区間平面図



当地区は、人家・鉄道・国道が山あいの狭窄部に密集し集落を形成している。しかしながら、集落に接する千曲川には堤防が整備されていないため、千曲川の増水時には絶えず浸水の危険にさらされており、昭和57. 58年の洪水の際には、国道や多くの家屋、耕作地が浸水し、大きな被害を受けた。

このため、本事業は堤防整備を行い、沿川住民の生命財産及び社会資本を洪水による被害から守るものである。特に、人家、公共交通網等が浸水する区間である計画下流端から桑名川合流点までの区間を緊急対策特定区間に位置付け、早急に完成させたい。



←無堤地であるため、浸水被害が生じた。

堤防を施工し、流域住民の治水安全度を向上させる。→

